外構工事って何だろう？

目次

・表紙
・外構工事って何をするの？
・土留め工事ってなに？
・門塀工事ってなに？
・アプロ―チ工事ってなに？
・コンクリート製品を使用する場合の注意事項
・車庫土間工事ってなに？
・エクステリア工事ってなに？
・植栽工事ってなに？
・裏表紙

株式会社イセタニ

外構工事って何をするの？

外構工事では、家が建つ前の**先行工事（一期工事）**と建った後の**仕上げ外構工事（二期工事）**の二回に分けて行われることが多くあります。

先行工事（一期工事）…建物の基礎を作るより前に行われ、建物を建てるための下地を作る

・盛土や残土工事
建物を建てるため地盤の高さを整える

・土留め工事
境界を明確にするためや土を流さないためにブロックを積む

・仮設砕石敷き工事
工事用車両が乗り入れる場所として敷く

仕上げ外構工事（二期工事）…建物が建った後に行われより快適に暮らせるよう空間を作る

・土留め工事
先行工事で積めない部分などにブロックを積む

・門塀工事
表札、ポストなどの機能を持つ部分を作る

・アプローチ工事
人が歩行するための部分を作る

・車庫土間工事
車を駐車するための部分を作る

・エクステリア工事
フェンスやカーポートなどの商品を設置する

・植栽工事
緑を植える

・邸内工事
敷地内の土を整え砂利や防草シートを敷く

土留め工事ってなに？

境界をハッキリするためや、雨などで敷地内の土が側溝や道路へ流れないようにするための工事
一般的に、コンクリートブロックを使用することが多いです。

コンクリートブロック

一般的なもので昔からあるグレー色のものです。

化粧ブロック

コンクリートブロックにラインや凹凸などで柄や色がついたものです。
各メーカーで種類は多く玄関の前や道路に面する人目に付く部分に使用することが多く、
コンクリートブロックより値段は高いです。

CP ブロック

コンクリートブロックのなかに鉄筋だけでなくコンクリートを流し込むことでより強度を出す
ブロックです。専用のブロックなので普通のコンクリートブロックよりは値段が上がる。
色や柄が限定されますが化粧 CP ブロックもあります。

RC 擁壁（現場打ち）

建物が建つ高低差が大きいときに使用される。現場で施工されコンクリートブロックより頑丈です。

L コン（既製品）

建物が建つ高低差が大きいときに使用される。L 型に成型されています。
コンクリートブロックより頑丈です。

門塀工事ってなに？

表札やインターホン、ポスト（場合によって照明）などの機能を持たせ建物の顔となる部分を作成する工事。デザインの幅は広くブロックを積んで作成する場合かメーカーで作成された機能門柱、機能ポールと呼ばれるものを使用する場合に分れることが多いです。

ブロックで作る門塀

コンクリートブロックや化粧ブロックを積んでそこにポストなどを取り付けます。

コテ塗り仕上げ

ブロックを積みコテと呼ばれる道具で塗りつける仕上げです。

化粧ブロック

化粧ブロックを積んで作ります。違う化粧ブロック同士を組み合わせることで幅広い表現が出来ます。

レンガ

ブロックではありませんがレンガを積んで作る場合もあります。輸入商品が多く洋風な演出には欠かせません。

ブロックの門塀に追加できるもの

ブロックで門塀を作る場合、素材を追加することで、デザインの幅は一気に広がります。
ちょい足しができることは利点です

タイル

正方形のものだけでも大きさに幅があり、モザイクタイルと呼ばれる色がミックスされたものや、細長いボーダータイルがあります。一部分に使用することが多く様々な表情を作れます。

スライスレンガ

この場合のレンガは表面に張り付けるタイプになります。ヨーロッパの街並みのような雰囲気が作れます。

ガラスブロック

ガラスでできたブロックです。色や柄が豊富にあり閉鎖的になりやすい門塀に太陽の光を取り込んでくれます。

スクリーンブロック

デザイン性をもたせたブロックです。開口部に細工がされ、門塀に変化を持たせるとともにほどよく空気を入れ替えてくれます。

スリット加工

門塀に穴をあける加工です。正方形や長方形にあけることで光や風を取り組こみ、門塀の圧迫感をやわらげます。窓の上だけをカーブにして洋風窓にすることもできます。

笠木（笠置）

門塀などの天端に置きます。レンガを使う場合もあります。

機能門柱・機能ポール

各メーカーが提案している表札・ポスト・インターホン・照明を組み込み、玄関先に必要な機能をコンパクトにまとめたもの。狭いスペースにも置くことができます。
組み合わせも範囲は決まってくるものの好みに合わせて選択できるものが多く、分譲住宅などでの普及が主流です。

アプローチ工事ってなに？

道路から住宅の玄関までを結ぶ通路を作る工事。
アプローチには歩きやすい素材選び、表面は雨でも滑りにくい仕上げにします。

コンクリート舗装
機能的かつ安価でできる舗装です。アプローチとしては、ハケで表面をザラザラにすることで、すべりにくくなるハケ引き仕上げという手法を使うことが多いです。

洗い出し仕上げ
コンクリートに化粧砂利を混ぜ、固まる前に表面のモルタルを洗い流し砂利を見せる仕上げで、他と比べると滑りやすいです。

自然石貼り
自然石を貼る仕上げ。乱形石・方形石とあり硬いため加工は難しいですが、自然石だからこそ表情が一つ一つ異なる魅力があります。

レンガ敷き（焼き物）

レンガを敷く仕上げ。耐久性も高く洋風の庭によく合います。焼いてあるからこそ出る自然な色むらも魅力的です。

タイル貼り仕上げ

玄関ポーチと雰囲気を合わせることができます。最近では 300 角タイルという 30 ㎝角のものを使用することがおおいです。

コンクリート二次商品（コンクリートレンガ含む）

正方形の平板や､インターロッキングなどがあり透水性のいいものが多いため水たまりができにくい特徴をもつ商品が多いです。コンクリートだからこそ安価で幅広いバリエーションがあるので使用するスタイルを選びません。

※コンクリート製品を使用する場合の注意事項

コンクリート製品を使用する場合には白華(はっか)と呼ばれる現象が現れる可能性があります。

白華現象…白華（はっか）とは、コンクリートやモルタルの表面部分に浮き出る白い生成物のことである。これが浮き上がる現象を白華現象（エフロレッセンス、efflorescence）という。白華が生じたとしても、コンクリート構造物の強度には問題はなく、生成物も無害であるが、外見上の問題となることがある。【Wikipedia より引用】

白華の原因…白華現象は、コンクリートが固化する際の水分量、骨材、混和剤など多様な原因が関与して発生するものと考えられている。太陽光が当たり乾湿の差が大きいと考えられる南側には生じやすい、気温の高い夏季より冬季の方が進行しやすいといった特徴がある。ツララ状に成長し、鍾乳石のようになることから、騒ぎになることがある。酸性雨が主要因とされることもあるが、原因が多岐にわたるため、断言することは非常に難しい。【Wikipedia より引用】

車庫土間工事ってなに？

車を駐車するための場所を作る工事です。
必要な台数に合わせ、主にコンクリート打ちで作られます。

コンクリートの目地とは

コンクリートを広範囲に打つ場合は、割れを防止するため目地と呼ばれる隙間を作って
施工をします。目地は直線やカーブなど形状にある程度の自由が効き、使用できる素材も多いのでデザインのしやすい部分です。

伸縮目地

プラスチック+スポンジの素材でコンクリートの亀裂の影響を最小限にするため弾力性を持たせた目地です。ほぼコンクリートと同じ高さに埋まるので隙間があまり目立ちません。

砂利目地

化粧砂利を敷く目地です。敷地内も同じ砂利にすると統一感がでます。

植栽目地

主にタマリュウというユリ科の多年草であるジャノヒゲの矮小種を使用します。初夏に小さな淡紫色の花が咲き、冬に小さな青紫の実をつけますが、背が低いためあまり目立ちません。他にジャノヒゲ（リュウノヒゲ）と呼ばれるユリ(キジカクシ)科の多年草を使用する場合があります。こちらも初夏に花が咲き冬に実をつけます。

マテリアル素材を使用した目地
レンガやタイルなどのマテリアル商品を目地に使用する場合があります。車という重たいものが乗るので厚みのあるものを選ぶ必要があります。

駐車場のコストを抑える方法

ワダチ
車のタイヤの分だけをコンクリートにし、あとは砕石や粒の大きい砂利などをつめるという方法です。コンクリートの範囲が狭くなるのでその分コストを抑えられます。

砕石敷き（粒の大きい砂利も含む）
コンクリートの代わりに砕石を使用する場合です。

エクステリア工事ってなに？

商品を設置する工事。幅広い種類があります。

フェンス

敷地境界をハッキリさせるために使われる。ブロックを積んだ上に設置する場合と独立基礎と呼ばれるものに直接設置する場合があります。使用目的により種類が別れます。

手すり

玄関までの歩行を補助する機能を持ちます。

門扉

道路から敷地内の切り替えとして機能する。外から直接中が見えないため防犯上においても役立ちます。

ポスト

郵便等の受け入れ機能を持つ。近年ではデザイン性や多機能を有するものが増えています。

表札

門や玄関などに掲げて住人の名前を示すもの。素材により印象が変わり幅広い商品があります。

照明

夜間の暗がりを明るく保ち安全性と防犯性を高める目的を持っています。

立水栓・パン（受け皿）

立水栓は駐車場の洗浄や植栽への水やり用などの機能を持ち、パンは立水栓と一緒に設置され水を受ける役割を持つ。立水栓とパンは同じデザインを持つ商品も多いです。また、蛇口はセットではなくオプションとして別途購入が基本です。

ウッドデッキ

木材もしくは人工木材で作られた台のことで多目的スペースとして機能する。柵やステップなどのオプションがありペット用の柵なども発売されています

ストックヤード

建物と直結した多目的スペースとして機能する。波板で構成されたものが多いです。

物置

外部に設置する収納スペースとして機能する。近年では災害時の備えとしての機能に特化した商品も発売されています。

テラス

屋外に設置する屋根として機能する。物干しのために使用されることが多いです。
四方を囲ったテラス囲いという商品もあります。

ガーデンルーム

屋外に設置するもうひとつの部屋のような機能をする。第２のリビングとして活用されることが多いです。カフェスペースとしての利用やペットのためのスペースとする方もいます。

カーポート

駐車場に雨や雪などから車を守る機能をもつ屋根。様々な駐車条件に合う商品があります。

サイクルポート

カーポートの自転車版。雨や雪などから自転車を守る機能をもつ屋根。

ガレージ

簡易的なカーポートとは違い自動車を囲って収納する機能を持つ。雨や雪を防ぐだけでなく
作業スペースとしても活用できます。オプションも豊富で、バイク用の小型商品もあります。

植栽工事ってなに？

庭に緑を増やす工事。植栽があることで自然豊かな外観になると共に、植物が夏場の土壌表面の熱を吸収してくれるという利点があります。

常緑樹

幹や枝に一年を通じて葉がついていて、年中緑の葉を見ることができる植物です。しかし、全く葉が落ちないわけではなく新しい葉が付く時期には徐々に落葉します。葉の寿命が長い種類が多いため落葉が目立たず冬にも緑を保つことができます。

・シマトネリコ

モクセイ科常緑高木　成長速度は速い。流通しているほとんどが株立ち樹形。
5～6 月が花期で白い円錐形の花が咲きます。

・オリーブ

モクセイ科常緑高木　成長速度は速い。本来は実を収穫することを目的だが庭木としてもよく使われる。6～8 月が花期ですが、実を収穫するためには 2 種類以上植えて受粉させる必要があります。

・ソヨゴ

モチノキ科常緑小高木　成長速度は遅い。5～6 月が花期ですが実をつけるのはメスの樹だけでオスの樹が近くになければ実はつきません。実をつけると赤い小さな形になります。

落葉樹

毎年、秋になると落葉して越年し、翌年に新芽がでます。

・ハナミズキ

ミズキ科落葉高木　成長速度はやや遅い。4～5 月が花期で桜が散った後に咲く。ミズキ科の中でも花が目立ち花色が豊富で秋に実もつける。

・ヤマボウシ

ミズキ科落葉高木　成長速度はやや速い。6～7 月が花期で淡黄色の小さな花が咲く。
秋に成る実は食用にもなります。

・モミジ（イロハモミジやヤマモミジなども含む総称）

カエデ科落葉高木　成長速度はやや遅い～やや速い。春に新緑、秋には紅葉を楽しめます。

株式会社 イセタニ

〒510-0946　四日市市小林町 3024-1
ＴＥＬ：059-322-7772
ＦＡＸ：059-322-7779
ＵＲＬ：http://www.isetani.com
Ｍａｉｌ：g.truth8@siren.ocn.ne.jp

定休日　　毎週水・木曜日

至名古屋
湯の山街道
N
至松本
至名古屋
東名阪自動車道
ミルクロード
四日市I.C.
かわしま歯科
川島園
日永駅
西日野駅
R1
天白川
バチンコ玉ちゃん
えびす屋
四郷高校
宮妻峡線
サークルK
高花平
笹川団地
サークルK
四日市南高校
南日永駅
日永カヨー
至鈴鹿
至山田町
至鈴鹿
G.トルース
株式会社 イセタニ
黄色い建物が目印